

追記 免許補助金に係る申請額の計算方法

(消費税および非課税の取扱いについて)

本補助金の申請額は、税抜額による申請を原則とします。このため、消費税が課されない非課税項目についても、申請額に含めて申請してください。なお、申請額は「税抜額＋非課税額」の合計額とし、千円未満の端数は切り捨てるものとします。

【計算式】 申請額 = 税抜額 + 非課税額

※消費税は申請額に含めません

※千円未満の端数は切り捨て

1. 非課税項目の取扱いについて

運転免許取得に係る非課税項目の代表例は、次のとおりです。

- ・仮免許交付手数料（非課税）
- ・仮免許試験手数料（非課税）等

上記の非課税項目については、申請額に含めた上で申請してください。なお、教習所が発行する請求書又は領収書には、非課税項目が明記されている場合が多い為、必ず内容を確認の上、申請額の計算を行ってください。また、請求書または領収書に非課税の記載がない場合は、事前に教習所へ確認のうえ、非課税項目の有無および該当金額を確認し、申請書類へ追記してください。

2. 申請額の具体的な計算例

【計算例①】 非課税額が明記されている場合

〈請求書・領収書の内訳〉

教習費用（税抜）	： 300,000 円
消費税（10％）	： 30,000 円
非課税額	： 4,950 円

〈申請額〉

300,000 円 + 4,950 円 = 304,950 円

→ 304,000 円（千円未満切り捨て）

【計算例②】非課税額が明記されていない場合

領収書に非課税額の内訳が記載されていない場合は、教習所へ確認のうえ、非課税額を区分して再計算してください。

〈領収書合計額（税込）〉

334,950 円

〈内訳を確認・再計算〉

税抜額 ： 300,000 円

消費税 ： 30,000 円

非課税額： 4,950 円 ※領収書に記載ない場合の追記、再計算分

〈申請額〉

300,000 円 + 4,950 円 = 304,950 円

→ 304,000 円（千円未満切り捨て）

3. 注意事項

- ・申請額には消費税は含めません。
- ・非課税額は申請額に含めます。
- ・自動車教習所卒業後、運転免許証切り替え時に免許センターで必要となる手数料等は、本補助金の補助対象外とします。

※同一の免許取得に係る経費について、国・全ト協・県ト協等の他の補助金等を既に受給している場合は、その受給額を申請額から控除（減算）のうえ申請してください。